

おおたき こうすけ 市議会レター

< 2024年第1回定例会 >

一般質3/6（水）11:15~12:15 実施



地域の抱える問題へ着手。

「対話」「チャレンジ」を活動の支えに
「誰もが安心して暮らせるまちを目指して」



2024年4月1日 No.2
おおたき こうすけ後援会
君津市立師在住
電話 090-7063-2835
討議資料

「まちを元気にする」

○「八重原地区小学校の施設整備」

築40年以上 公共施設の在り方を考える

1. 南子安小プレハブ耐震性なく現状のまま
市：7年度以降、解体の方向、安全性を
配慮、侵入防止策等配備を要望
2. 北子安小、雨漏り箇所多数
市：6月中に雨漏り箇所修繕と回答
子どもの安全最優先と教員の修繕箇所へ
の対応の負担軽減を要望

○「資源循環型のきれいなまち」とは

「4Rの推進」 子どもから意識

1. リサイクル率23.3%（4年度）⇒30%
（15年目標）＊リサイクル率1位 山口県
32.7%
2. 19品目の分別は県内でも高い水準（近隣4市
ではトップ）
3. プラスチックのリサイクル率が低いため、6
年度一括収集の導入を検討。5年度3地区モ
デル収集を実施

毎年1月 環境グリーンフェス（文化ホール）にて
衣類や学生服のお下がり会を提案。大事に使ったも
のを必要な誰かにつなぐ。

○免許返納しやすいまちの実現 生活の足

1. 停留所に屋根、風除けがほしい
2. 免許保有者、本市 57,000 件
3. 返納数 290 件（R5.12月）324 件（R4.12月）
4. 65 歳以上が大半の返納者
5. 北子安地区人口 5000 人。停留所 2 か所。4,
5, 6 丁目にお住まいの方は停留所まで遠く、返
納できない状況がある。
利用者のニーズ、住まいの周辺環境を「公共交
通計画」に反映を要望

○「高校生アンケート調査結果」学生の意見をまちへ

地域づくり懇談会等にて高校生からの活発な意見が飛び交う。若い
世代が参加しやすい話し合いの場を設け、意見、柔軟な発想をまち
づくりに取り入れるよう要望

<子育てが日本一楽しいと思えるまち「きみつ」を目指して>

○「潜在保育士」

市内、市外も含めて保育士の確保を提言

1. 市内潜在保育士の復帰支援も重要であると認識。保
育補助者の雇上げに一部支援（4月～スタート）
2. 資格を持たない保育サポーターも保育補助者として
養成を提案
3. 入園の際「保育の必要性」へ提言
市外在住者は減点材料、しかし、市外の保育士が君
津市を選び、勤務することが不可能。保育士確保の
ため、減点方法の見直しを要望

○保育士オフサイトミーティング 魅力ある働き方推進

白井市では、市内の保育士が一同に話し合いの機会を行政が設け、
勤務年数に応じクラス分け、自由に活発な意見交換の場。

○みふねの里保育園（4月開園） 休日保育7月開始

本市初の試み 定員10名程度 利用日、前月15日まで申し込み
＊保護者が休日の際は家庭で保育する時間を設けることをお願い